

竹田 えつ子市議 ☎542-7072 FAX542-7101 携帯090-2553-5215

すわ みつえ市議 ☎596-9440 FAX507-4151 携帯080-5039-2785

## 6月議会で10件の議案を審議

鴻巣市議会6月定例会は、5月19日（木）から6月10日（金）までの会期で開かれます。

固定資産評価委員の選任、国の地方税法改正に伴い、市税・固定資産税・都市計画税・国民健康保険税条例の改正、コロナのワクチン接種を5歳から11歳までのお子さんと4回目接種に係る費用、下忍小学校にスクールバス駐車場をつくる予算等が計上された補正予算など、全部で10件の議案について審議します

また来年の市議会議員選挙に向けて、議員定数の見直しが議会で論議されています。19日の全員協議会で、議員定数を24名か20名にするか無記名で投票が行われます。議会最終日に、議員定数条例改正案が出される予定です。市民の声を届け、市政のチェック役としての議員の果たす役割はとて大事です。議会の民主的運営のためにも2名の議員団力を合わせ頑張っていきます。

### 議会日程

議会傍聴はマスク着用でおいください。場所は、本庁舎5階の議場です。

3密を避けた傍聴にするため定員は15名になりました。ネット中継もあります。

5月19日(木)本会議 議案・請願の上程

5月26日(木)本会議 議案に対する質疑・討論・採決、付託

5月31日(火)文教福祉常任委員会・まちづくり常任委員会

6月1日(水)政策総務常任委員会＝竹田議員、市民環境常任委員会＝すわ議員

6月2日(木)・2日(金)・6日(月)・8日(水)一般質問(19人)

6月10日(金)本会議 委員長報告・質疑・討論・採決 閉会



#### すわみつえ議員の一般質問

6月8日(水) 11時半頃より

- 1 小中学校適正配置について  
屈巢・共和・広田・大芦・小谷・常光小学校の意見交換会で出された課題は
- 2 不登校児童生徒への取組について  
児童生徒一人一人の状況に応じた相談体制の現状について
- 3 ゼロカーボンシティ宣言に基づいた事業について、省エネルギー対策



#### 竹田えつ子議員の一般質問

6月8日(水) 13時半頃より

- 1 包括施設管理委託について
- 2 学校給食の無償化について
- 3 子どもの権利条約を生かした取組
- 3 エルミ鴻巣1号館へのエレベーター表示の改善と東口にエレベーター設置の調査業務委託の現状について
- 4 物価高騰に伴う市内業者の現状と市としての対策について

## 鴻巣市長選挙に対する日本共産党鴻巣市委員会の見解

### 原口市政の継承か、刷新かが問われる鴻巣市長選挙

### 日本共産党は「市政刷新鴻巣市民の会」が推薦する

### あべしんやさんを自主支援します

「戦争か平和か」が問われる参議院選挙(7月10日投票予定)に続いて、7月17日告示、24日投票で鴻巣市長選挙が行われます。5期20年にわたって市長を続けた原口和久氏は今回で引退しますが、この間、鴻巣駅前再開発事業など大型開発を優先する一方で、国民健康保険税・介護保険料の値上げをはじめ、難病患者手当・敬老祝い金の削減など市民の暮らし福祉を切り捨てる市政をすすめてきました。そのうえ、新ごみ処理施設建設候補地をめぐる疑惑や、法人が事業申請を取り消した原口氏の土地に特養ホームの建設計画、市長の土地に市道—H223号線計画など行政の私物化ともいえる市政をすすめてきました。

#### (1) 市民不在の私物化市政の転換を

##### ① 新ごみ処理施設建設の用地

市民に説明・意見聴取もないうえに、候補地選定過程において公文書の書き換えがあった疑惑つきの土地を再度、建設候補地として新ごみ処理施設の建設を進めようとしています。

##### ② 市長の土地に市道・特養ホーム建設など

現職市長の土地に道路をつくる「市道H—223号線」問題など、市政の私物化とも言える行為に対し、保守系の議員の中からも疑問の声が上がっています。

昨年、法人が事業申請を取り消した特養ホーム建設地は、原口市長の土地であることが大問題となりました。

#### (2) 子どもたちや保護者・地域の意見を尊重し、小学校統廃合計画は凍結を

小・中学校適正規模及び適正配置の名で、笠原小学校に続いて、常光小・大芦・小谷小学校の統合、川里地域3小学校を廃校にし、新たに(仮称)川里小学校を建設、小中一貫校(義務教育学校)にする計画を出し、今年7月中に結論を出すという拙速な進め方をしています。

#### (3) 自治体の役割を投げ捨て民間委託

民間でできるものは民間でと、保育所・小学校など公共施設118施設の保守管理・修繕などを民間業者に委託し、その民間業者からシルバー人材センターはじめ市内業者などに再委託する包括施設管理業務委託にしました。

#### (4) 市政を変えたいと願う市民と共闘

日本共産党鴻巣市委員会は、「市民に開かれた市政」「市民の命と暮らし最優先の市政実現」のために、候補者を擁立する努力をしてきましたが擁立には至りませんでした。

市長選挙の大事な争点である「新ごみ処理施設建設問題」「小学校の統廃合問題」「行政の私物化」ともいえる問題で、これまで共に議会で原口市政と対峙し、運動を進めてきた「市政刷新鴻巣市民の会」が推薦するチームコスモスのあべしんやさんを、日本共産党は自主支援することを決定しました。